

㉓『地形広場ことばのうみ』

原 広司/作(日本)

自然の地形をいかした大きな広場です。
映画『図書館戦争 The LAST MISSION』
のロケ地として使われ、「カミツレ広場」の
名前で親しまれています。

館内には映画の撮影で使われた場所をし
ょうかいする「宮城県図書館ロケ地マップ」
が貼られているので、あわせて見てください。

㉔『88.5° ARC』

(88.5度の弧)

ベルナール・ブネ/作 (フランス)

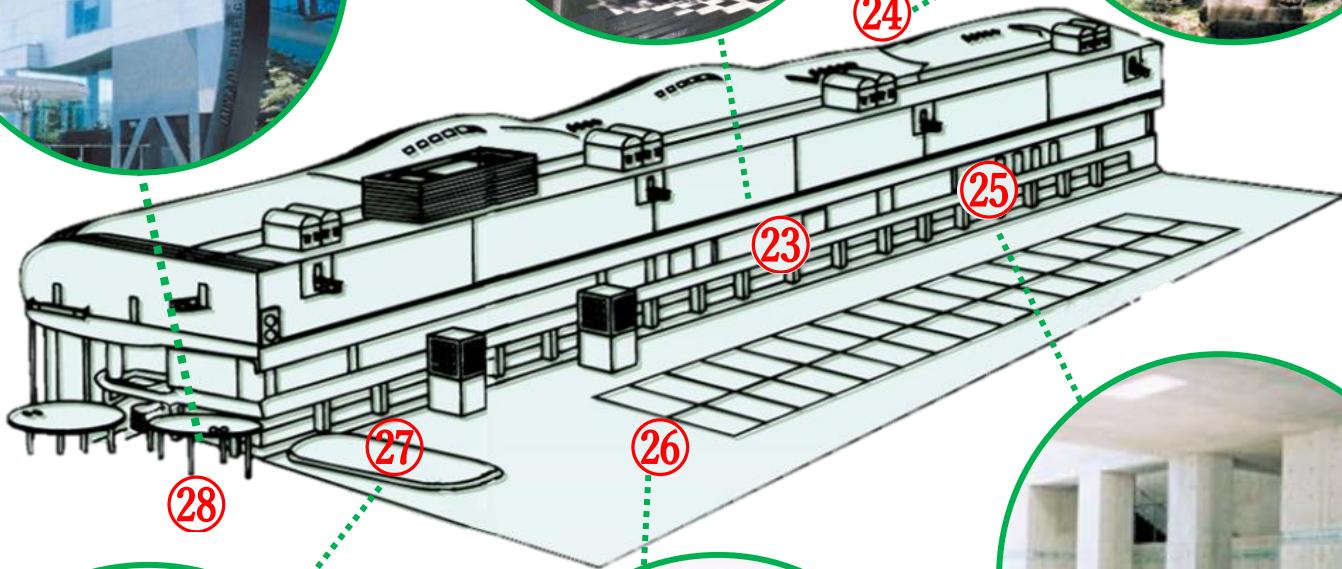
正面エントランス広場に設置された
「宮城県図書館」の館名が書かれた塔です。作品のタイトルにある「88.5度」は
作品の円弧の角度を表しています。



㉔『書見の道』

川俣 正/作 (日本)

図書館の目の前にある森には木をし
た小道と、ベンチにすわって森をな
められる東屋があります。実は、この
森全体が作品になっているんです。
北海道生まれである作者の川俣さん
が、自然の中にある「公園としての
図書館」というイメージをふくらませま
した。



㉕『Twice Defined

(二重の定義)

にじゅう ていぎ

ジヨセフ・コースス/作 (アメリカ)
地形広場の壁に、日本語と英語の言葉が並
んでいます。これは、近代日本とアメリカの
最初の国語辞典に載っていることばの中か
ら、図書館にあうものをえらび作品にしたア
ートです。東西の言語が、図書館でつながってい
く様子があらわされています。

㉖『Kissing Birds』

(キッシング バード)

メナシェ・カディシュマン/作 (イスラエル)

図書館出入口の北側、道路に面した小さな丘のよう
な場所にある2羽の鳥。素材が鉄であるにもかかわら
ず、温かみを感じさせる作品です。

㉗『Les percees du jour』

(1日の始まり)

ジャン・フランソワ・プラン/作 (フランス)

駐車場に立つポール状の照明は、夕方になると
青や緑に光ります。この作品は駐車場を庭に
見立てており、庭に並んだ明かりをイメージさせ
ます。